

少年自然の家から主催事業のお知らせ

○わんぱくチャレンジ秋「秋を感じよう」

期日：9月13日(土)
 会場：稚内市少年自然の家
 対象：小学校1年生から4年生まで50名
 内容：焼きいも作り&遊びリンピック



○わくわく土曜日

「楽しく作ろう！親子クッキング」

期日：11月1日(土)
 会場：稚内市少年自然の家
 対象：小学生とその保護者 15組
 内容：石窯パン&グラタン作り
 ※詳しくは、学校から配られるチラシをご覧ください。

全国大会出場紹介

全国ジュニアオリンピックピック

夏季水泳競技大会北海道予選会

「快挙」大日向くんが

稚内から初めて全国大会へ出場



大日向海斗くん

このほど野幌総合運動公園で行われた第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会北海道予選会において、稚内スイミングクラブ、大日向海斗くん（東小5年）が男子10歳以下平泳

ぎ50歳で参加標準タイムクリヤし、稚内から初めて全国大会の出場を決めた。

この大会は、未来のオリンピック選手は必ず出場するといふ、登竜門的な大会としても知られております。今後とも練習を積み重ね将来のオリンピックの選手になることを期待しております。

全国大会は、8月26日から東京辰巳国際水泳場で開催されます。



スポーツ少年団だより

第41回

日独スポーツ少年団同時交流

稚内市受入事業

日本とドイツ両国のスポーツ少年団の相互交流が行われ、8月1日から8月6日までの6日間に渡ってベルリン・ブランデンブルグ州スポーツ少年団に所属する6人の団員と引率指導者1人が稚内市を訪れました。

国際親善と日本文化を学ぶ事業の中では、琴演奏と書道や和服試着・坐禅などの日本文化を体験したり、ホタテの殻剥き等の海産物加工も体験しました。

期間中は、ホームステイを通して日本の生活習慣を学び、言葉の壁を越えた素



南極おどり参加の様子



琴演奏の様子



坐禅体験の様子

晴らしい交流となりました。ドイツのスポーツ少年団員を受け入れてくださった、ホストファミリーの皆様・受入事業にご協力いただきました皆様に心から感謝いたします。

第2回

稚内市少年大会

稚内市スポーツ少年団所属団員が一同に会する同大会は、自然の家での創作活動や少年団員同士のスポーツ交流活動等を通して交流を深めます。

◆期日 10月11日(土)
 10月13日(月)

◆会場 少年自然の家

第16回

SHIPS交流大会

体育の日に行われる同大会は、スポーツ少年団員と指導者、育成母集団や各種少年団が一同に集い、各種レクリエーション競技を通して交流を深めます。

◆期日 10月13日(月)

◆会場 総合体育館

箱根駅伝を走る外国人選手は2区を走ることが多いのはなぜ？

外国人が2区を走らなければならないと決まっていますが、往路で勝負を決めて復路はその順位をキープする大学が多いので、スタミナのある外国人選手にエース区間を走らせます。選手10人のうち外国人は1人だけ走ることができます。

われらスポーツ家族の輪

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「藤田博文」さんから紹介のあった「池田光彦さん一家」です。



光彦(みつひこ)さん一家 (敬称略)
 いけだみつひこ
 ②9 池田光彦さん一家

妻・真奈美(まなみ) 小学四年生から水泳少年団に入団し、中学三年生まで継続し中体連全道大会出場経験があり、特別選手賞の受賞歴がある。現在は自分の子ども達の指導をしているそうです。

長男・雄基(ゆうき) 東小中学校三年生。小学、中学校と水泳に一生懸命取り組み、中学校一年生の時にはJSCA全国大会にも出場し健闘した。今は自己新記録を目指しています。

長女・桃佳(ももか) 東小小学校五年生。小学校一年生から水泳をはじめ、小学校一年から五年まで各種大会に出場しており、水泳でのやりがいは、練習を頑張れば大会で賞がもらえる事です。

次女・佳穂(かほ) 東小小学校一年生。今年から稚内水泳少年団に入団し、12月の地元大会に向けお兄ちゃん・お姉ちゃん、泳ぐのが大好き。

次男・旭陽(あさひ) 白樺保育所。水泳をする兄弟の姿に影響を受け、練習をしています。

母・キミ子(きみこ) 太極拳を立ち上げた経験があり、9月の全道交流会にも参加の経験があり、9月の全道牧で行われる交流大会にも出場予定。

光彦さんからのコメント 水泳のファミリー等と話したり、前に体力づくりの環境で子どもとランニングをしたりしていました。応援しています。